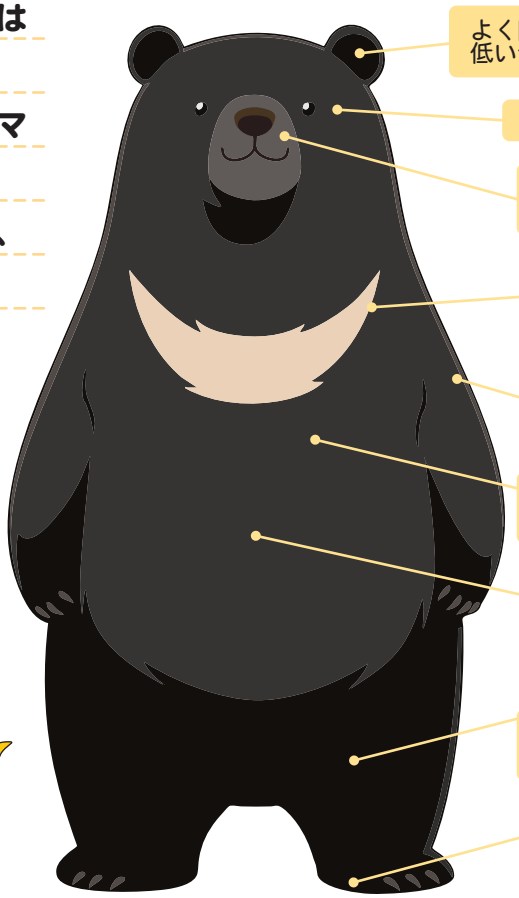
奈良県のツキノワグマについて

奈良県にはツキノワグマが生息しています。
奈良県を中心とした紀伊半島のツキノワグマは絶滅の恐れがある希少な動物です。
とは言え、いざ本当に山や畑、家の近所でクマに出会ってしまっては大変！
人とツキノワグマが共存する未来を目指して、いくつかのことを知っておいてください。



胸の三日月模様

胸にある白い毛のＶ字模様は三日月にそっくり。
「ツキノワグマ」という名前もこの模様が由来です。
模様のかたちは一匹一匹異なるため、
個体を見分ける目印になります。
個性豊かなツキノワグマの「三日月模様」、
皆さんには何に見えますか？

ツキノワグマの一年

ツキノワグマはどんな風に一年を過ごしているのでしょうか。
季節ごとのクマの暮らしを知ることで、うっかり遭遇してしまう危険を回避できるだけでなく、共に生きていることを知るきっかけにもなるのではないかと思います。

春

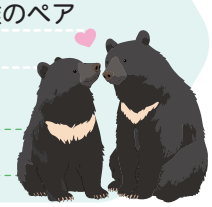
冬眠明けには柔らかい新芽や山菜を食べてゆっくり過ごします。母グマと共に冬を越した仔グマは、春が終わり夏に入る頃に親離れして独り立ちします。

◆主な食べもの　**山菜、柔らかい新芽**
◆気をつけよう！　**山菜取り、渓流釣り**

夏

パートナーを探してオスは山中を広く動き回るようになります。普段は単独行動が多いツキノワグマも、この時期は雌雄のペアで行動することが多くなります。

◆主な食べもの　**昆虫、ベリー**
◆気をつけよう！　**キャンプ、登山**



秋

冬に備えるため食欲旺盛になり、ほとんどの時間を食事に費やします。食べものを探し求めて一段と活発に山中を動き回るので、生息地近くでは特に注意が必要です。

◆主な食べもの　**どんぐり、くだもの**
◆気をつけよう！　**畑の収穫、行楽**

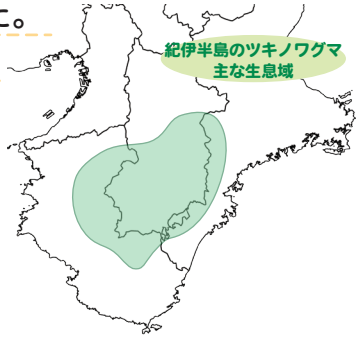
冬

大木のウロや岩穴、土穴の中で冬眠します。でも油断は禁物。寝床を変えるなど、冬に動き回るクマも少数ながらいるようです。メスは冬眠中に出産〜子育てを行います。

◆主な食べもの　**冬眠中は何も食べない**
◆気をつけよう！　**山中作業、狩猟**

ツキノワグマと生きていくために

ツキノワグマははるか昔から、奈良県を含む紀伊半島の森林に生息していました。
遺伝的な特異性や個体数の少なさが指摘されていて、環境省レッドリストにも
「絶滅のおそれのある地域個体群」として挙げられている、希少な動物です。
人とツキノワグマが隣り合って生きる共存関係を築いていくために、
気を付けたいポイントについて知っておいてください。



住まいや集落に近づかせない工夫

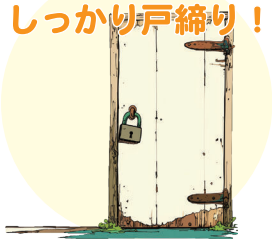
「**出会わないようにすること**」、それがツキノワグマとの共存で一番大切なことです。
住まいや集落の環境づくりで特に気をつけたいのは、**クマにとって「魅力のない」場所にする**ことです。
クマがわざわざ危険を冒してまで近づこうと思わなくなる集落づくりのため、
以下のようなことに普段から気をつけてください。

生ゴミは収集日の朝に出そう！

廃棄する農作物は畑に残さない！

隠れ場になる草やぶは刈払おう！

倉庫や空き家もしっかり戸締り！



クマの好物になる柿の木やミツバチの巣箱の管理を徹底する！

野山でクマを引き寄せない工夫

ツキノワグマの生態や習性をきちんと知ることで、野山で不意にクマに出会う危険も減らすことができます。
キャンプや登山で野山を訪れる機会に覚えておいてください。

音を鳴らそう！

クマは耳が良く、高い音に敏感です。
人がいる場所を音で知らせることで、
警戒して近づいてこなくなります。
山に入るときは、**クマ鈴やラジオ、スマートフォン**等で音を鳴らしながら過ごしましょう。

ゴミを放置しない！

キャンプで出た残飯や生ゴミは、
クマにとってはごちそうです。
穴を掘って埋めたりしても、匂いで
クマを引き寄せてしまう原因になります。
野山にゴミは残さず、**すべて持ち帰りましょう。**

もしもクマに出会ってしまったら

万が一、本当にツキノワグマと出会ってしまったとしても、**決して慌てないで、落ち着いて行動**してください。
驚いて急な行動を取ると、パニックがクマにも伝わり危険が増します。

例１：クマがいた！でもこちらに気付いていないようだ

そのまま気づかれないよう、静かにその場を離れましょう。

例２：クマが立ち上がってこちらを見ている...

クマもこちらを気にしているようです。
落ち着いて両腕を上げてゆっくりと振り、こちらの存在を知らせつつそっと移動しましょう。大抵はクマの方から逃げていきます。
ただし、目線はそらさないこと。

例３：クマがこちらに向かってきた！

慌てないで、ほとんどの場合は興味本位かこけおどしです。
背中を見せると狩りの本能を刺激してしまうため、目線はそらさず
両手を振り、声をかけながら距離を取りましょう。
また、万が一のため「**防御姿勢**」も覚えておいてください。

防御姿勢
① 地面にうつ伏せになる。
② 首の後ろに両手を回して脇を締める。
→**顔・首・腹部**をガードして致命傷から身を守ろう。

例４：かわいい子グマが一匹で歩いているよ！

絶対に近づかないで！近くに親グマがいます！
もしかしたらはぐれた子グマを必死になって探しているかも。
我が子を守ろうとする親グマはとても凶暴です。
静かに速やかにその場を離れましょう。

ツキノワグマを見かけた方は、
目撃場所の市町村役場にお知らせください！

奈良県では市町村と連携してツキノワグマの目撃・出没情報を収集しています。ご協力をお願いいたします。

このチラシに関するお問い合わせは...
奈良県食農部 農業水産振興課 鳥獣対策係
☎ 0742-27-7480

県ホームページも見てね！
https://www.pref.nara.jp/67017.htm